

胃X線(上部消化管透視)検査を受けられる方へ

バリウムを飲んで、食道・胃・十二指腸などを調べる検査です。

バリウムが消化管の粘膜に良く付くように、指示に従って台の上で何度も回転していただきます。

次の項目に該当する方はバリウムによる検査をお勧めできません。

胃内視鏡による検査をお勧めします。

※ 最近、腸閉塞(イレウス)や腸捻転になって治療を受けたことのある方

※ 現在、潰瘍性大腸炎やクローン病で治療中の方

※ 大腸憩室炎と診断されて入院治療を受けたことのある方

※ 大腸ポリープの内視鏡治療をして3ヶ月以内の方

※ 心臓や腎臓の病気で、水分制限を受けている方

※ 過去にバリウム検査で誤嚥した(気管に入ってむせた)ことのある方

※ 脳梗塞などによる麻痺や運動障害があり、体位変換が困難な方

※ バリウムを飲んで発疹などのアレルギー症状の出た方

※ 現在、妊娠中または妊娠の可能性のある方

次に該当する方はバリウム検査を受ける事が出来ません。

※ 体重が120kgを超える方(装置の許容量を超える方)

健康診断 新長堀診療所

電話:(06)6251-0501

月~土(時間9:00-16:00)